基本事業2 感染症危機管理体制の整備

取組方向

エボラ出血熱や新型インフルエンザ、新型コロナウイルス等、発生すると社会的影響の大きい感染症の発生に備え、防疫用品等の備蓄・更新を行うとともに、医療機関、消防、警察等の関係機関と連携して患者搬送や情報伝達の訓練等を実施し、発生時に迅速な対応ができるよう体制を整えます。

1 感染症の拡大防止対策の推進

新型インフルエンザやエボラ出血熱の発生時における対応を確認し、各関係機関それぞれの役割に関する認識を深め、連携体制の強化を図るために、会議を開催しました。

(1) 会議

会 議 名:令和2年度津地域感染症等危機管理ネットワーク会議

開催日時:令和2年10月22日(木)

会議参加:津地区医師会、久居一志地区医師会、津薬剤師会

三重大学医学部附属病院、三重中央医療センター、三重病院、武内 病院、遠山病院、永井病院、津生協病院、吉田クリニック、岩崎病 院、大門病院、榊原温泉病院、七栗記念病院、三重県立一志病院、

津市消防本部、津市危機管理部、津市健康福祉部

内 容:新型コロナウイルス感染症について